

中頭中体連事発第 57号

令和2年 7月30日

保護者各位

中頭地区中学校体育連盟  
会 長 宮里 友昭  
(公印省略)

### 第3回 中頭地区中体連臨時評議員会 決定事項の報告について

保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より、本地区中体連へのご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、見出しの通り臨時評議員会が開催され、慎重な協議がなされた結果中頭地区総体開催方法の変更が決定しました事を報告致します。

今後とも、中頭地区中体連事業にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

#### 〈協議結果〉

○第3回中頭地区中体連評議員会（7月29日開催）において現行の中頭地区ガイドラインを見直し、沖縄県から出された新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに沿って行う事とする。

※現段階では第2段階にあり、感染症対策を徹底する事で競技することが可能。ただし、対策本部から出された「第2波、第3波に備えた警戒レベル指標の策定について」第3段階に引き上げられた場合は全競技を中止とする。

○県の警戒レベルが第2段階に引き上げられたことを受けて、**屋外競技も無観客**とする。但し屋外競技は「熱中症対策（2）、撮影係（1）」として保護者3名までを認める。

※各競技において**当日の検温**、大会場での滞在時間を極力減らす努力をする。

○生徒、職員から感染者が発生し学校が臨時休校を含めた学校閉鎖となった場合、休校中はその学校は全種目出場を不参加とする。

○競技団体からの指導や大会場の閉鎖、競技日程の変更に伴い、急な会場変更や大会の中止を余儀なくされる競技もあり得る。

※上記は現状での協議結果であり、今後の感染状況の変化により、急遽中止、または変更になることをご了承願います。